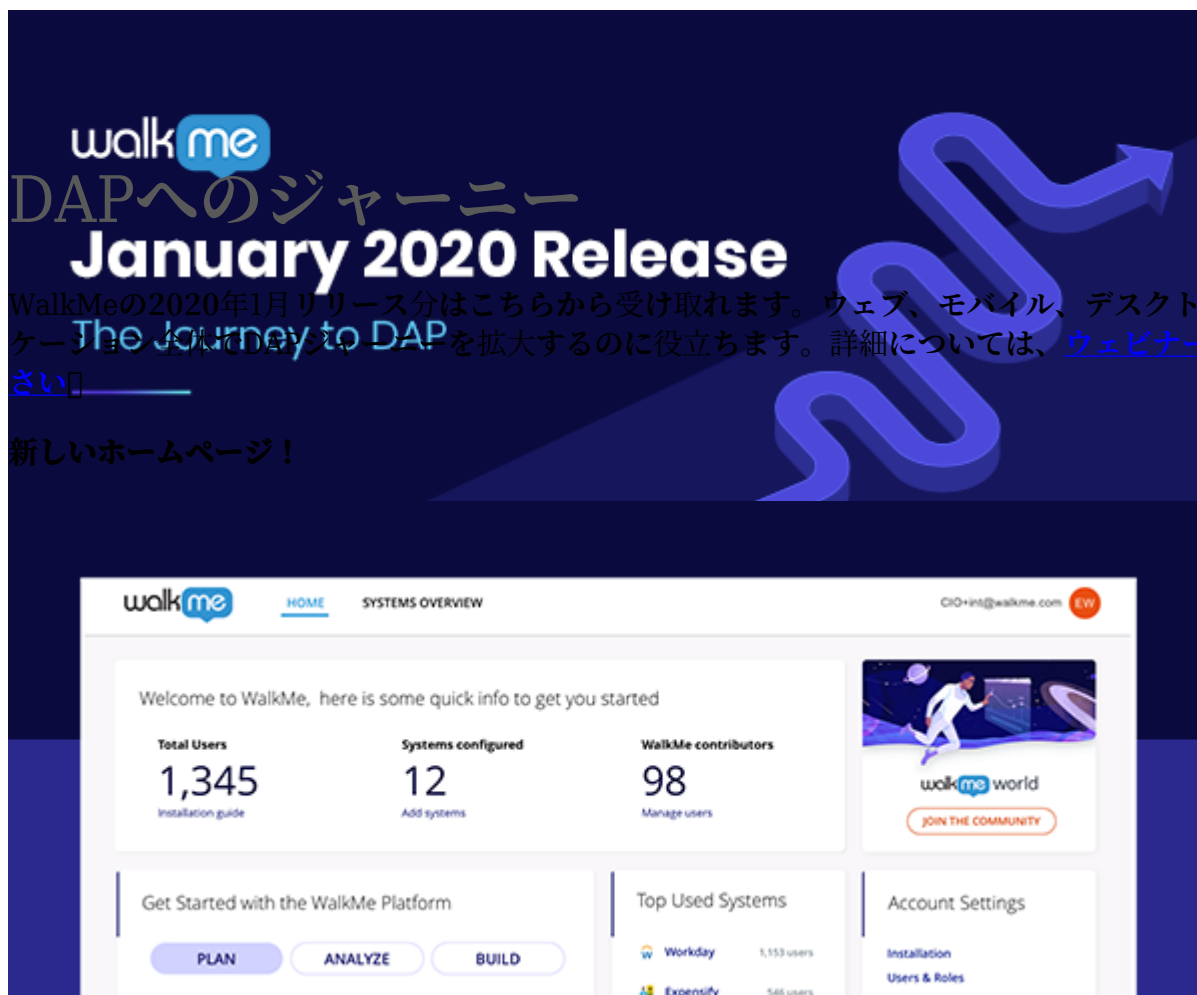


製品アップデート：2020年1月

新しいアップデートを受け取るにはどうすればよいですか？

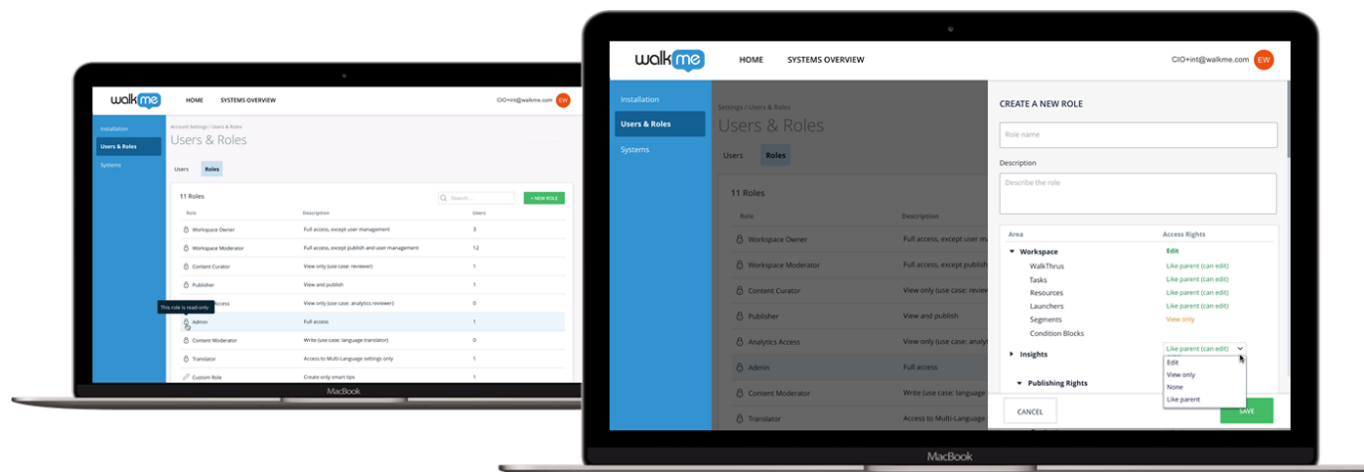
WalkMeエディタとWalkMeエクステンションの新しいアップデートが2020年1月12日にご利用可能になりました。

現在のお使いの実装は、再度パブリッシュするまでアップデートの影響を受けません。ローカルサーバーでWalkMeを実行しているお客様は、アカウントマネージャーまたはWalkMeの問い合わせ先に連絡し、これらの新機能へのアクセス方法をご確認ください。



WalkMeの新しいワンストップショップ、**dap.walkme.com**の登場です。これによりWalkMeへのニーズ（コンテンツへのアクセス、ベストプラクティスの充実にWalkMeコミュニティへの参加、サポートの支援の必要性など）をシームレスにナビゲートしながら、単一のエントリーポイントからWalkMeコンテンツを計画、分析、構築できるようになります。

サポートへの依存を減らしながら稼働を促進□DAP Admin Control Center□管理者コントロールセンター)



WalkMeの新しいDAP管理者コントロールセンターは、セルフサービスとアカウントの透明性を高めるためのゲートウェイです□ WalkMe管理者向けの中央ダッシュボードでは□WalkMeのセットアップと制御をコントロールし、特定のアカウント設定を管理者自身が実行することができます□ DAP管理者コントロールセンターは、新しい[DAPホームページ](#)からアクセスでき、次の構成を迅速に実行するのに役立ちます。

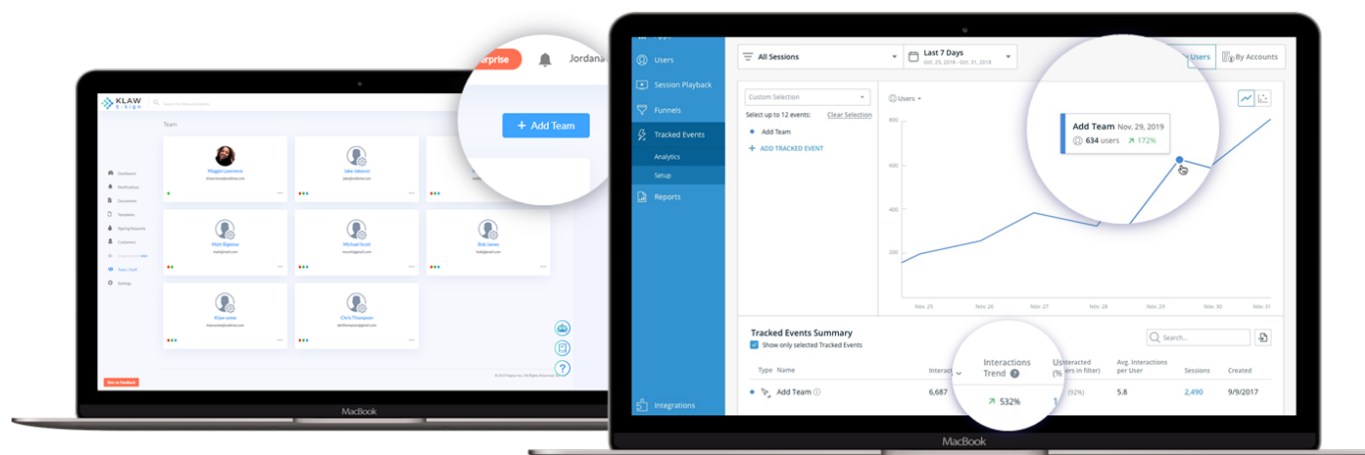
- アクセス制御：構築者や新しいユーザーをインサイトに追加する際、ユーザー権限とロールを管理します。
- デプロイメント□WalkMeスニペットをすばやく埋め込み、エクステンションをダウンロードします。
- 新しいシステムの追加：事前に設定されたリストから新しいシステムを選択します。

このリストと機能は成長し続けます！

使用状況分析

時間の経過に伴う使用状況傾向の視覚化と分析

ユーザーの行動は時間の経過とともに変化する可能性があり、これらの傾向を反映するエンゲージメントデータへのアクセスは、ユーザーとその行動の理解を深めるのに役立ちます。顧客が新機能をどのように使用しているかをより深く理解したい場合、または特定の期間のエンゲージメントを追跡したい場合でも、インサイト内でドリルダウンすることで時間の経過に伴う使用状況傾向の詳細を表示できます。さらに、このデータをCSVドキュメントにエクスポートすることで他のBIプラットフォームと共有して統合することができます。



統合



WalkMeのIntegration Centerは、よりパーソナライズされたエンドユーザーエクスペリエンスを作成できるようにしてくれます。WalkMeとの間でデータを送受信することで、アプリ内ガイダンス、エンゲージメントおよび自動化を使用したユーザーのセグメンテーションと分析を強化できます。その後、データと洞察を使用することでより適切な情報に基づいた意思決定を行い、ビジネス価値を促進するアクションを実行できます。

新しいネイティブSalesforce Incomingインテグレーションを使用することで多くのユーザーデータをWalkMeに統合

アカウントのステータスに基づいて対象ユーザーを設定したり、顧客タイプに基づいてWalkMeコンテ

ソフウェアのパーソナライズをしたり、といった要望はありませんか？ WalkMeエンドユーザーデータとSalesforceの連絡先を同期することでよりパーソナライズされたエクスペリエンスを作成します。Salesforceのユーザーデータを活用することでWalkMeのシャウトアウトまたはスマートウォークスルーをセグメント化し、インサイトのユーザーデータの充実化を図ります。

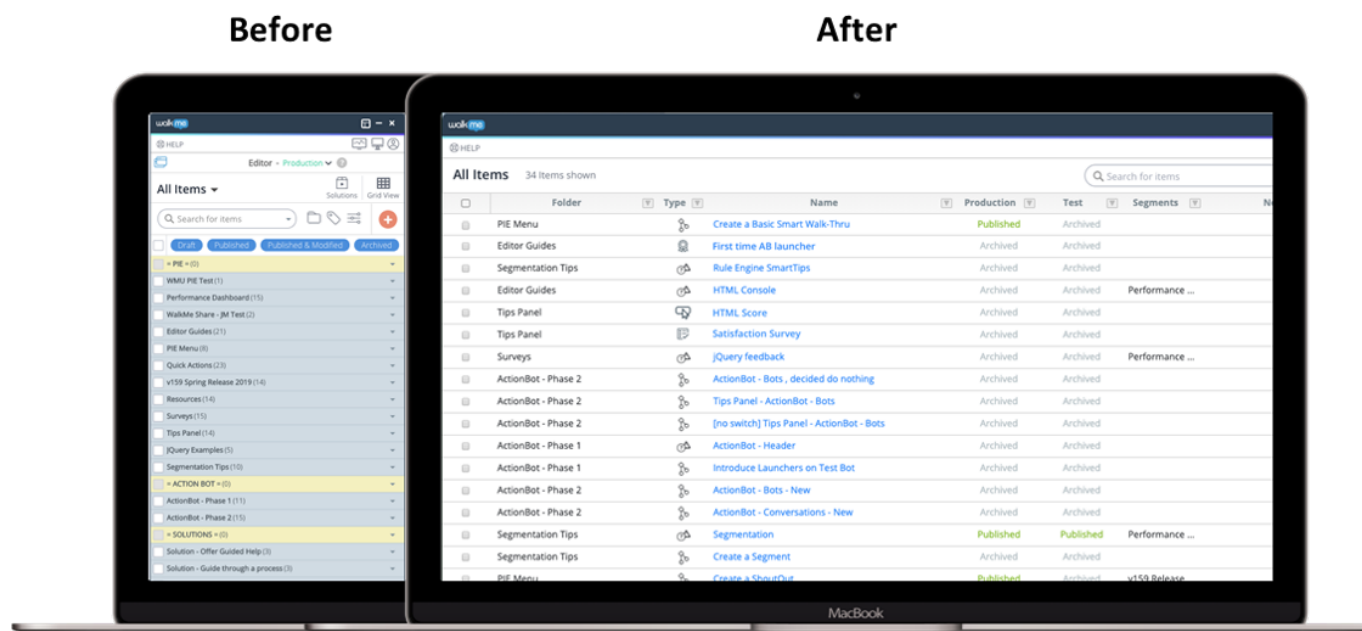
IDプロバイダ（IDP）ユーザーデータ（ベータ版）を使用することで内部的にエンドユーザー向けにWalkMeコンテンツをパーソナライズ化

OktaやG-Suiteなどの組織のIDプロバイダ（IDP）は従業員に関する豊富な個人データを保持しています。IDPユーザーデータをインサイトに統合することでWalkMeコンテンツをセグメント化し、よりパーソナライズされたエクスペリエンスを作成します。新入社員を初日から歓迎し、部門に特化したスマートチップスを作成し、グローバルオフィスごとの機能採用率を比較することなどが可能になります。アクセスについてはアカウントマネージャーにお問い合わせください。

エンドユーザー属性の強化APIを使用して、ユーザーに関する詳細な洞察を得る

プレミアムユーザーや新入社員を見逃すことはありません。ステータスが変更されたらすぐにユーザーをターゲットにすることでパーソナライズされたエクスペリエンスを作成できます。エンドユーザー属性の強化APIを使用して、即座に洞察を得ることでエンドユーザーの属性に基づいてアクションを実行します。たとえば、プレミアムプランにアップグレードしたユーザーを即時にターゲット化したり、部門ごとにパーソナライズした新入社員歓迎のシャウトアウトを初日に表示したりできるようになります。

大量コンテンツの管理：WalkMeコンテンツを簡単に管理およびナビゲートします



WalkMeコンテンツの管理が簡単になりました。エディタの新しいGrid Viewでは、既存のWalkMeコンテンツをスマートグリッド構造に拡張するため、コンテンツの表示、並べ替え、フィルター処理および管理が改善されました。これにより、ダッシュボードの列をカスタマイズできるようになりました。ユーザーレベルでのカスタマイズの保存、監視のための複数環境の並列表示、アイテムの割り当て、期限や

ステータス更新の追加が可能です。さらに、改善された検索機能によりコンテンツを検索およびナビゲートできるため、探しているものをいつでも見つけることができます。

WalkMe Share コラボレーションのための共有

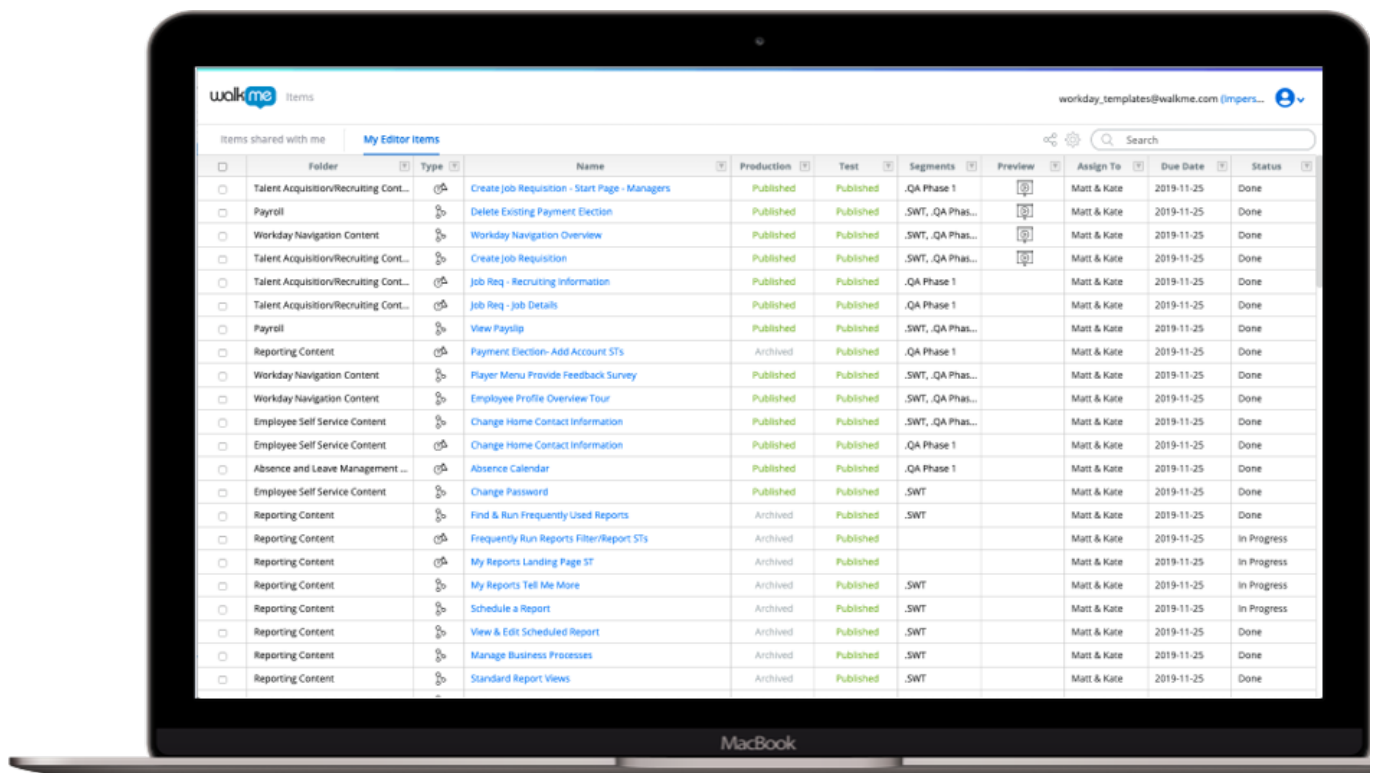
安全なリアルタイムのWeb環境にて、ナレッジベースの記事を共有、共同編集、スケーリングします。

- 共有
 - スマートウォークスルー、スマートチップスのセット、ランチャー
- コラボレーション
 - プレゼンテーションでのチャットとコメント
 - 共有アイテムからの追跡と管理
 - ドキュメント
- ダイナミックなスライドショーとビデオを生成すると共に拡張可能な知識ベースの記事を作成します。

新しいホームページ dap.walkme.com から、または2つの新しいドメインのいずれかから WalkMe Share に直接アクセスします。

- share.walkme.com
- eu-share.walkme.com

WalkMe Share アイテムの管理は新しいGrid viewでさらに簡単になりました。一度に複数のアイテムを共有し、列のフィルタリング、コンテンツの検索、管理、およびプレビューができます。



パフォーマンス向けSafe Switchでパフォーマンスへの影響を（セッションごとに）軽減

WalkMeのシステムフットプリントはほぼゼロですが、他のアプリケーションでは基礎となるアプリケーションにおいてパフォーマンスの問題を引き起こす可能性があります。パフォーマンスSafe SwitchはWalkMeのパフォーマンスを継続的に監視し、パフォーマンスへの影響が検出されるとWalkMeをシャットダウンします。

WalkMe for Desktop WalkMe Workstationを使用したWindowsおよびMACの新しいエクスペリエンスの紹介

</nas/content/live/kbwalkme/wp-content/uploads/2020/01/WalkMe-Workstation.mp4>

WindowsとMac間にてデジタル導入を促進することにより、従業員のデジタルエクスペリエンスを向上させます WalkMe Workstationの場合：

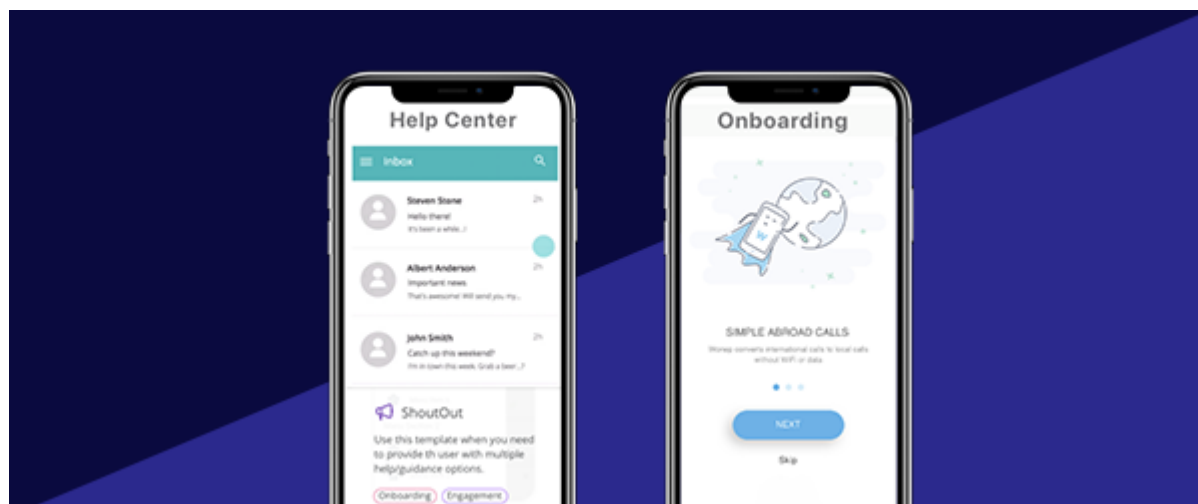
- デスクトップアプリの導入を促進
- セルフサービスヘルプを有効化
- デジタル導入戦略を統合

メモ レガシーデスクトップアプリケーションのタスクとプロセスについて従業員をガイドします。

ブロードキャスト デスクトップで、シャウトアウトや通知を介して従業員と直接やり取りします。

デジタルハブ 従業員とのコミュニケーション、クロスアプリエンゲージメントの促進、またはデスクトップ上のヘルプ一元化のための「常時稼働」のアダプションセンター

WalkMe Mobile 新しいテンプレートギャラリーからインスピレーションを得られます（近日公開！）



新しいモバイルテンプレートギャラリーはモバイルユーザー向けの魅力的なWalkMeコンテンツの作成に役立ちます。

追加のWalkMeのアップデート：

- ユーザー行動追跡のレポート
- 手動UBTアクティベーション用のAPI
- Lightningおよびコミュニティ用の追加のOOTB検索統合
- エディタUIの改善
- ビジュアルシャウトアウトのリッチテキストエディター